



三宮 十五郎 議員

既存の民間住宅を活用する 借り上げ公営住宅の検討を

問

低所得者への税の軽減制度充実等について聞く。

(1) 住居しか資産のない(低所得の)人の固定資産税減免が、市の制度にないが考えを聞く。

(2) 国民健康保険税の滞納処分停止や課税の取り消し等、ごく一部しか手が付けられていない。

滞納処分停止をした人は何人いるか。

(3) (既存の民間住宅を活用する)借り上げ公営住宅を検討してほしいがどうか。

長所・短所を 勉強していく

答 税務課長

(1) 近隣市町村の動向を参考に、当分の間は現行制度

で運用を考えている。

答 収納課長

(2) 22年度、生活困窮で処分停止をした人は生活保護者も含め42件、約1千366万円である。

答 市長

(3) 内容、市や借りる人に、どういうメリット・デメリットがあるかを、しっかりと勉強していかなければならない。

給食サービスの 外食利用を可能に

問

給食サービス(給食)は、1食300円が負担できないという人の声に、応えるサービスにならないか。

近所(の飲食店)で、1食200円を助成し高齢者が気軽に



に外出するよう、外食支援を含めた仕組みにしていくな必要があるのではないか。

重度の障がい者や高齢者のみの世帯等、市が定める要件を満たした人を対象に、昼食宅配等を行うサービス。宅配には自己負担1食300円が必要。宅配に代えて、利用券(11カ月千円分。総合福祉センター喫茶室で利用可)も選択できる。

時間をかけ研究 していきたい

答 民生部長

300円以下にならないか、今まで以上のサービス提供につなげていきたい。

文化施設改造に 向けた調査を

問

総合社会教育センターの公民館ホールは、反響板を使うとスポットライトが使えず、楽屋もない。

文化施設充実のため、市などの施設を改造すべきか調査してほしいがどうか。

24年度に音響設備を 一新したい

答 生涯学習課長

現段階では、行事に見合った既存施設・設備の利用を願いたい。

24年度、(同ホールの)音響設備を一新したい。施設の大改修が必要なときなどは、舞台設備を見直していく。

まちの飲食店利用は時間をかけ、他市町村の取り組みも含め研究していきたい。